

(総合型選抜Ⅱ入試)

令和7年度入学試験問題

小論文

(医学部 保健学科 放射線技術科学専攻)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 字数は800字以内とする。
7. 解答用紙の指定された欄に、受験番号を記入すること。
8. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
9. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

(総合型選抜Ⅱ入試／医学部 保健学科 放射線技術科学専攻)

問題

日本国内では高齢化に伴い、地方から都心部へ若者が流れ、また地方の医療現場では高度な技術を習得した担い手不足がみられ始めている。また、人手不足の問題を、外国から受け入れることによって解消しようとする検討も進められている。

以上の課題について、医療従事者あるいは保健医療研究者を目指す当事者として、課題解決の最善策を提案しなさい。

(制限字数：800字)